



聖母ニュース



編集・発行
社会福祉法人聖母会聖母病院
〒161-8521
東京都 新宿区 中落合2-5-1
TEL03-3951-1111
<http://www.seibokai.or.jp>



キャンドルサービスの可愛い天使たち(2015)

聖母病院基本理念

愛をもって病める人を癒されたキリストにならい、国籍、信仰、貧富を問わず、心の通う医療を提供して病める人々の身体的、精神的、社会的、霊的ニーズをみます。

聖母病院基本方針

1. 生命を尊重し、最善の医療をおこないます。
2. 地域医療機関と連携し、安心できる医療をおこないます。
3. 病院の理念に基づいて質の高い医療人を育成します。

聖書のことば

「見よ、おとめがみごもって、男の子を産むであろう。その名はインマヌエルと呼ばれる。」

この名は、「神はわれらとともにいます」という意味である。 マタイ 1,23

“Behold, the virgin shall be with child, and bear a Son, and they shall call His name Immanuel,”

which is translated, “God with us.”
MATTHEW 1,23

闇の中に「光」は輝いた

シスター 出間 喜代

ずいぶん以前になりますが、私は神戸海星女子学院大学で働いておりました。この大学が所属している私立大学連盟という団体で毎年全国大会がありました。私も毎年参加していました。場所は伊豆、下田でした。ある年、いつものように大学から手渡された切符をもって出かけました。小田原から伊豆踊り子号だったと思います。車両は一番前でした。それも、一番前の座席でした。乗った時は少々不満でした、何でこんな席をと。

山が近くなった頃、後ろの車両からドドッと若い人たちがなだれ込んできました。何事と思っている間に車両はトンネルに入り、車内の電気は全部消え、前方の大きな明かりも消えていて、真っ暗でした。不安な気持ちで、じっと目を凝らしていると、真っ暗な中でトンネルの前方に点と針の先で刺したような明かりが見えてきました、それがだんだん大きくなり、しばらくして明かりの中に全身が包まれました。

このとき心に浮かんだ思いはヨハネ福音書の御子キリストの誕生の場面で「光は闇の中に輝いている」という一節でした。今、

この闇に包まれた世にお生まれになったキリストを、私は見ることができでしょうか。

今年はクリスマスに寄せて教皇フランシスコの回勅ラウダト・シを考えてみようと思いました。この回勅の表題、「ラウダト・シ」はアシジの聖フランシスコの「太陽の賛歌」の中の言葉からとられています。「ラウダト・シ、ミ・シニョーレ(私の主よ、あなたはたたえられますように)」。聖フランシスコは太陽の賛歌の中で、神がお創りになったすべてのものを通して、神を賛美しています。

教皇フランシスコはこの回勅を通して「私たちの家である地球があげている叫びに耳を傾け、その美しさを守るために一人ひとりの生き方を変えていこう」呼びかけをしています。わたしたちは、その呼びかけにどのように応えていけるでしょうか。何ができるでしょうか。一人ひとり考えて回答を出さないといけなと思います。

「みことばは人となり、世界に光が与えられました。信じる者の心に注がれたキリストの光が、日々の生活に輝くものとなりますように。」(主の降誕早朝ミサ集会祈願)

129号の内容

闇の中に「光」は輝いた	1	お知らせコーナー	3
皮膚科通信 第1回	2	外来診察表	4
整形外科通信 第1回	2	面会時間	4



「皮膚の保湿で食物アレルギーを予防する」というホントの話

皮膚科 小林里実

食物アレルギーの方が増えています。以前より、アトピー性皮膚炎の赤ちゃんに卵アレルギーが多いことも良く知られています。近年、アレルギーの多くが皮膚から獲得されることが明らかになってきました。2014年、米国で、授乳する母親がピーナツを除去しても赤ちゃんがピーナツアレルギーになることに疑問を抱いた医師らが、ピーナツ粉塵が多い家庭の赤ちゃんほどピーナツアレルギーになり易いこと、アトピー歴があるとアレルギーはさらに増えることをつきとめました。ピーナツのカスがカサカサした皮膚に触れてアレルギーになったとしか考えられませんでした。同じ頃、日本でも「茶のしずくせっけん」による小麦アレルギーが大問題になっていました。加水分解小麦を大量に含む石鹸で顔を洗うだけで、小麦粉製品を食べて運動するとアナフィラキシーを起こす女性が全国に多発したのです。赤ちゃんのアトピー性皮

膚炎が顔に表れるのは、常に食べカスが付いてしまうから。ここからアレルギーが獲得され、食物アレルギーになっていたのです。

「食べる」という行動では、食物たんぱくは腸から吸収されます。腸では、生きるために必要な食物にアレルギーを起こさないようにする仕組み、免疫寛容(めんえきかんよう)をもたらします。一方、外界から身を守る皮膚では、「触れる」ものを排除しようとする仕組み、免疫獲得(アレルギーなど)がおきるのです。それを利用したのがワクチンです。

アトピー体質の方の皮膚は、セラミドなどの皮膚バリア機能を担う物質が通常の60%程度しか作れず、乾燥した“アトピックスキン”です。付着した物質が皮膚により多く入ってしまうのです。食物と同様に、ハウスダストやダニに対するアレルギーも皮膚(一部は粘膜)で獲得されていきます。将来、避けなければならないアレルゲンを増やさないために、やがてアトピー性皮膚炎や喘息などをおこさないために、生まれたての赤ちゃんのうちからしっかり保湿をして、バリア機能が正常に保たれた健やかな皮膚でお過ごしください。



骨粗鬆症について

整形外科 小林亜里

聖母病院に勤務するようになって、すでに14年半が経ちました。ちょうど建て替えの時期で、以前の建物も風情はあったものの、外来も病室も狭く暗かったので、広く明るい新しい病院になり、とてもすがすがしい気持ちで勤務できる良い環境になったなあと感じたものです。

当時はよく高齢の患者さんに、このままここに住みたい、家に帰りたくないと言われました。それは、病院の新しいきれいな建物だけでなく、看護や食事にとっても満足しているという誉め言葉なので、病院スタッフとして嬉しく思うとともに、困ってしまったものでした。最近、高齢の患者さんは、病院から家に帰るまでの間に、病院での治療を終えた後に老健施設のショートステイでのリハビリ等が充実してきているため、そういうことも無くなってきました。時代の流れを感じます。

さて、最近、地球温暖化のせいか分かりませんが、私の大好きな春と秋がだんだん短くなって、一年のほとんどが夏と冬のような気候になってきました。急に気温が

上がったりと下がったりすると、しらずしらずのうちに体が疲れてしまうのか、体調を崩す方が増えているように感じます。特に、急に気温が下がったときは、体が寒さに慣れていなくて、

頭で考えているより体が動きにくいのか、転ぶ人が増えます。そして骨折の患者さんが増えます。いくら注意しても、若い人でも、転んでしまうことはあるものです。

しかし女性の場合、女性ホルモンの関係で、60歳代くらいから骨粗鬆症になる割合が随分と増えてしまいます。骨粗鬆症については、最近では経口の治療薬だけでなく、注射薬もずいぶん開発され、治療効果があがっています。聖母病院でも10月から骨密度を腰椎、大腿骨頸部で測定できるようになりました。いつのまにか骨折で背中が曲がってしまうのは悲しいので、女性は60歳を過ぎたら、一度、骨密度の測定をしてみることをおすすめします。早めの治療が肝心です。



お知らせコーナー

第30回 聖母へ行こう

聖母で **心** ぽっかぽか

♪ きいて、うたって ♪
♪ クリスマスコンサート ♪

日時：平成28年12月17日(土)
14:00～(受付13:30)

場所：聖母病院 大聖堂

詳細については、院内掲示物およびホームページ
をご覧ください。



ミサとともに祈りませんか

★12月・1月のミサの予定★

日時：12月21日(水) 午後2:30～

1月25日(水) 午後2:30～

場所：聖母病院 大聖堂

司式：バレンタイン デ・スーザ神父様

★聖書の集い★

毎回、ミサの前に行っています。
どなたでもご参加ください。

時間：午後1:00～2:15

場所：聖母病院
大聖堂2階集会室にて



年末年始の休診

◆12月30日(金)～1月3日(火)

新年は1月4日(水)より、
平常通り診療いたします。



クリスマスキャンドルサービス

日時：12月22日(木) 午後6時から

可愛い天使たちが患者さまのお部屋
を回ります。
ご家族の方も、ぜひご参加ください。



クリスマスミサ

聖夜：12月24日(土) 午後7時から

当日：12月25日(日) 午前9時から

場所：聖母病院 大聖堂

1人でも多くの方のご参加をお待ちしています。



聖母病院・上智大学主催

介護予防講座 聖母お元気倶楽部

日時 平成29年2月13日(月)

受付開始：13時15分から
13時30分～15時30分(入退場自由)

場所 聖母病院 5階講義室

1. 自宅でもできる介護予防運動

「みんなで身体を動かしましょう」

講師：聖母病院理学療法士 嶋一葉 吉澤香織

2. 実践講座「アロマを使って日頃の疲れを癒しましょう」

※ハンドタオルをご持参ください

講師：聖母病院看護師 高野奈緒美

3. 交流会

※事前の申し込みは不要です。当日直接会場にお越しください



外来診察表

(H28. 12. 1～)

			月	火	水	木	金	土 (第3週休診)	
内 科	午前診療	①	濱松永昌*	松下 昌直	松下 昌直	宮本 大介	濱松永昌*	松下 昌直	* 予約制
		②	岡野 真弓	宮本 大介	勝木 俊臣	中村 靖	片岡 崇弘	市瀬 裕一	
		③	中村 靖	伊藤 直人	森野美和子*	岡野 真弓	北濱真理子	第2井上ゆか子*	
		④	阿部真理子*	久富木原健二*	中村 靖	伊藤直人*	阿部真理子*	中村 靖	
		⑤	伊藤 直人	阿部真理子*	庫川恵理*	井上ゆか子*	岡野 真弓	庫川恵理*	
		⑥			北濱真理子				
内 視 鏡	午後診療	①		北濱真理子		宮本大介*	宮本大介*		* 予約制
		④	伊藤直人*						
		⑤				第1.3.5 本間良子*	久富木原健二*		
外 科	午 前		山下昌直(内科)	濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科)	松延修一郎(外科)	山本 伸(外科)	交代制(外科)	
	午 後		山下昌直(内科)	松延修一郎(外科) ・宮野省三(外科)	濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科)	山本 伸(外科)		
乳腺外科	午 前		山本 伸	宮野 省三	松延修一郎	武市 智志	米田 五大	交 代 制	原則として予約制
泌尿器科	午 後		甲斐崎祥一	加藤 昌弘	加藤 昌弘	甲斐崎祥一	甲斐崎祥一	加藤 昌弘	予約制
	午 後		加藤 昌弘	神野 浩光	加藤 昌弘	甲斐崎祥一			
整形外科	午 前	①	長田 浩彦	長田 浩彦	長田 浩彦	榎田 司	三箇島吉統	小林/村越(交代制)	
産 婦 人 科	初 診	②	小林 亜里	小林 亜里	土岐 尋江	小林 亜里	三箇島吉統	小林/村越(交代制) 非 常 勤	
			村越 薫	橋本 健史	村越 薫	村越 薫			
			飯田 美穂	樋口 泰彦	内田 浩	小野あすか	高見 紀子	樋口泰彦/非常勤*	* 土曜初診のみ予約制 再診予約制
	再 診		樋口 泰彦	樋口 泰彦	増澤 利秀	増澤 利秀	樋口 泰彦	増澤 利秀	
			山内 潤	山内 潤	山内 美和	山内 潤	戸田 里実	山内 潤/山内美和	
	午後診療		山内 美和	戸田 里実	戸田 里実	山内 美和	戸田 里実	戸田 里実	
						大森 茂 樋口 泰彦 腫瘍外来	大森 茂		予約制
小 児 科	①		第1.3.4 江崎奈緒子 第2.5 大塚素子	前田 由美	江崎奈緒子	大塚 素子	江崎奈緒子	非 常 勤	* 予約制
		②	前田 由美	大塚 素子	新貝千賀子	前田 由美	高橋 美希	前田 由美	
		③	第1.2.4.5 山中聡子 第3 大塚素子			*第2(神経)小穴信吾 *第4(神経)山中 岳		大塚 素子	
		④		*非 常 勤 (予防接種)	*前田由美 (予防接種)	*高橋美希 (予防接種)	*新貝千賀子 (予防接種)		
	健 診			江崎奈緒子	山中 聡子	BCG(猪野)	大塚 素子		
	1か月健診		江崎奈緒子 交 代 制	猪野 雅孝 山中 聡子	猪野 雅孝 山中 聡子	前田 由美 大塚/(高橋)			
	専門外来		発達 猪野 雅孝 心臓/石井徹子 第2月曜除く	アレルギー 前田 由美 予防接種 大塚 素子	アレルギー 前田 由美 発達 猪野 雅孝 発達 山中 聡子	神経(月1回) 大澤真木子	アレルギー 江崎奈緒子 予約 大塚 素子 予防接種 高橋 美希		
精 神 科			永富めぐみ	永富めぐみ	非 常 勤	永富めぐみ	永富めぐみ	永富めぐみ	
耳 鼻 咽喉科	初診・再診		大石 直樹	中川 秀樹	齊藤 秀行	齋藤康一郎	中川 秀樹	交 代 制	
	再 診		中川 秀樹		中川 秀樹			中川 秀樹	
	専門外来			音声外来	学童・小児(不定期)	音声外来			予約制
眼 科	午 前		寺内 岳	寺内 岳	寺内 岳	寺内 岳	海田 千恵	寺内 岳	メガネ(水・木曜) コンタクト(水・木曜)
			太根 ゆさ		河井 明佳	落合 淳一	非 常 勤	非 常 勤	
	専門外来		寺内 岳			寺内 岳			予約制/斜視・弱視・ボツリヌス外来
皮 膚 科	午前	1 診	富永奈津子	富永奈津子	小林 里実	神田 憲子	小林 里実	第1.5 浅野聖子 第2.4 富永奈津子	
		2 診	宮田 龍臣	宮田 龍臣	宮田 龍臣	西山有希子	西山有希子	宮田 龍臣	
		予約外来	川上 理子	小林 里実	川上 理子	宮田 龍臣	富永奈津子		
	午後		小児/川上理子 光線・学童 富永奈津子/宮田龍臣	乾癬・掌蹠膿疱症 小児/小林里実 ピーリング・美容	小児/川上理子 光線・学童 宮田 龍臣	手 術	光線・学童 小林 里実 富永奈津子		予約制
		専門外来							

*休診日：日曜、祝祭日、第3土曜日、クリスマス(12月25日)、年末年始(12月30日～1月3日)

【面会時間】

	平 日	休診日
一 般	午後 2 : 00～8 : 00	午前 10 : 30～12 : 00 午後 2 : 00～ 8 : 00
新生児室	午後 3 : 00～4 : 00 午後 7 : 00～8 : 00	午前 11 : 30～12 : 00 午後 3 : 00～ 4 : 00 午後 7 : 00～ 8 : 00

編集後記

今年も残るところ僅かになりました。
街中でクリスマスツリーやイルミネーションを見ると色々な思いがこみあげてきます。
今年のクリスマス、温かい気持ちで過ごしたいものです。

H.K.

